

川井浄水場ほか3施設における再生可能エネルギー導入事業  
提案書評価基準

1 評価項目及び配点等

評価項目	評価の視点	配点	項目別 配点
技術提案に関する視点			
太陽光発電設備出力	太陽光発電設備の定格出力[kW]が大きい	20 点	105 点
システム提案の実現性	システム構成、設備設置容量や自家消費量の考え方等、システム提案の内容が明確で実現性がある	20 点	
設備の設置方法	設備の設置方法は実現性がある、また安全性が高く、施設への影響が小さい提案となっている	20 点	
既存設備との連携	非常用自家発電設備の運転・停止時、施設側の事故発生・復帰時における太陽光発電設備の動作、高調波対策について、施設側に障害を生じさせない提案となっている	15 点	
事故防止策	雷害対策、保護協調及び逆潮流対策等の検討がされており、事故防止の提案がされている	20 点	
周辺環境への配慮	反射光等、周辺環境や住民への影響を検討し、建設期間中及び運用期間中に必要な対策が提案されている	10 点	
実施体制に関する視点			
工事遂行能力の確保	無理のない実施体制、スケジュール等となっている	15 点	80 点
安全管理	施工中及び維持管理期間中の落下防止や感電対策などの安全管理ができる計画となっている	20 点	
市内中小企業の活用	市内中小企業を活用する提案となっている	15 点	
業務遂行能力の確保	無理のないメンテナンス計画、実施体制等となっている	20 点	
事業実施中のリスクに対する対応	事業実施中に発生するリスクについて、対応できる提案となっている	10 点	
その他の視点			
ワークライフバランス等に関する取組	下記の点について、該当数に応じて評価する □次世代育成支援対策推進法に定める「一般事業主行動計画」を策定している（従業員101人未満の場合のみ加算）	5 点	5 点
	□女性活躍推進法に定める「一般事業主行動計画」を策定している（従業員101人未満の場合のみ加算）		
	□次の①～③のうち、いずれか一つを取得しているか ①次世代育成支援対策推進法に基づく認定（くるみんマーク） ②女性活躍推進法に基づく認定 ③よこはまグッドバランス賞の認定		
	□青少年の雇用の促進等に関する法律に基づくユースエール認定を取得している		
	□障害者雇用促進法に基づく法定雇用率2.5%を達成している（従業員40人以上）、又は、障害者1人以上雇用している（従業員40人未満）		
	□健康経営銘柄、健康経営優良法人（大規模法人・中小規模法人）の取得、又は、横浜健康経営認証の AAA クラス若しくは AA クラスの認証を受けている		
	□健康経営銘柄、健康経営優良法人（大規模法人・中小規模法人）の取得、又は、横浜健康経営認証の AAA クラス若しくは AA クラスの認証を受けている		
その他の視点			
参考見積単価に対する技術提案内容の高度さ	温室効果ガス排出削減量（t-CO <sub>2</sub> /年）／参考見積単価（円/kWh）が大きい	10 点	10 点
評価の合計（200 点）			

## 2 評価方法

(1) 各評価項目について、(2)～(4)を除き、以下の6段階評価を行う。

優れている

ややすぐれている

普通

やや劣る

劣る

非常に劣るまたは提案無し（0点）

(2) 「太陽光発電設備出力」及び「参考見積単価に対する技術提案内容の高度さ」の評価は、以下の通りとする。  
満点×当該応募者の提案値÷提案された応募者の中の最大値（小数点第一位以下切り捨て）

(3) 「市内中小企業の活用」の評価は、以下のとおりとする。

15点：工事総額における市内中小企業への発注割合が75%以上

9点：工事総額における市内中小企業への発注割合が50%以上75%未満

3点：工事総額における市内中小企業への発注割合が20%以上50%未満

0点：工事総額における市内中小企業への発注割合が20%未満

(4) 「ワークライフバランス等に関する取組」の評価は、6つの着目点について該当した数を評価点とする（最大で5点）。

(5) 出席委員の評価点の合計が60%未満の場合は失格とする。

## 3 第一順位の決定方法

(1) 出席委員の評価点数の合計が最も高い提案を第一位順位する。

(2) 評価点が同点の場合、出席委員の多数決により第一順位を決定する。それでも決しない場合は委員長が第一順位を決定する。